

今週の1題B (1~3年) 6.29~

4つの数字2、2、3、9を

+, -, ×, ÷とカッコを使って, 25を作れ

題C (1~3年) 7.

$$\frac{12^2 - 13^2 - 14^2 + 15^2}{4}$$

読解力や発想力をつける取り組みを始めました。今日の1題は終わらないと帰れません。が、思った以上に出来ていますね!



普段の塾内のお様子 (上・下)



7/22の高校生の様子



飲み物やお菓子の差し入れありがとうございます



単語や並べ替えのテスト、不合格の人が多かったです。罰則があるので、家庭で(オンラインを使って)しっかり練習してください。



7月も2期生から25期生まで卒業生が塾に来てくれました。



25期生で藤女子大の福土さん、自宅ですーっとオンライン授業です。



24期生で北見看護大の富岡さん、実習と実習の間の休みで。従妹の渡辺さんを迎えに来ました。



21期生で高専から北電の森君、4月から新球場の建設に携わるはずでしたが、コロナでテレワーク!



15期生の高橋さん、生れたばかりの赤ちゃんを見せに来てくれました。



6期生の中島君、久しぶり。偶然、2期生の八巻さんと同じ職場でした!



2期生の三ツ石さんが夫婦で。趣味がキャンプに写真であっちこっちへ!



兄妹3人が卒業生で、2期生の守屋君、あれから28年。驚きの43歳!



申学校へのスマホ未承認 盗難・盗撮・成績低下の懸念!
文部科学省が6月24日、現行ルールでは原則禁止としている中学校へのスマートフォンや携帯電話の持ち込みを認める素案を示した。各校で持ち込みを認めるに当たっては、保護者とともにルールの策定や生徒への正しい使い方を指導するよう求めるなどの条件を提示した。どこまで徹底されるかは不透明で、盗難や盗撮、授業中の私的利用による成績低下といったトラブルなど懸念は尽きない。

スマホなどの持ち込みを
文科省が示した中学校へのスマホ持ち込みを認める条件案

- 1 学校での管理方法やトラブル発生時の責任の所在を明確にすること
- 2 一部サイトへの接続を制限する「フィルタリング」を保護者の責任で設定すること
- 3 スマホなどの危険性や正しい使い方を学校や家庭が生徒に指導していること

※学校と生徒・保護者が①~③について合意していることを要請

巡っては、大阪府が保護者の不安解消の観点から、全国で先駆けて公立小中学校で容認。これを受け、文科省も2019年2月に持ち込みを原則禁止とした2009年の通知を見直す方針を示した。

ただ、全国の中学で慎重姿勢は根強く、同省による19年8月時点の調査では、回答した47都道府県の公立中454校のうち、原則禁止が98.7%に上った。

「学校にスマホを持ち込ませたら、勉強しようという気も起きなくなる」

長男と長女が中学校に通う東京都世田谷区の主婦(43)は、学校生活に乱れが生じる恐れを指摘。家庭の方針で自身の子供にスマホを買い与えてはいないが、「生徒たちの間で『持たせて当たり前』になる」ことを不安視する。

素案では「間違った使用がなされた場合、負の影響は大きい」と指摘。紛失や盗難、それに伴う責任の所在に関する問題をはじめ、授業の妨げやネットいじめの助長など数多くの懸念が挙げられた。

公立中で教員経験を持つ東京学芸大教職大学院元特命教授の今井文男氏は「登下校中の短い時間に何が起ころリスクと、子供たちの生活秩序が乱れるリスクをてんびんにかけたとき、後者の方が明らかに深刻。盗撮画像の流出などは取り返しがつかない」と懸念する。

長年の塾生の傾向でも、中学生で携帯やスマホを持っていない生徒の方が成績が良いのは明らかです。過保護に育ち、自己責任意識や能力のない生徒たちがそれらを持つ必要性はほとんどありません。ツーブロックやポニーテール禁止や異装届けなどのバカげた校則より問題です。

変則的な夏期講座です!
コロナ禍による長期休校のため、夏休みが11日間になりました。したがって今年の夏期講座は土・日を使ったり、間に通常授業がある変則的な日程で行い日数は12日間となりました。

また、学力コンクールも3年生だけの実施とし、5日、6日の通常授業の日に行うことにしました。

コロナウイルス感染の拡大、大幅な経済の落ち込みは直接自分たちの将来に大きく影響します。AI社会では今ある職業の半数が無くなると言われ、さらにコロナによる影響で多くの企業が廃業や倒産に追い込まれています。失業する人も増え続け、格差社会がさらに進む大変な時代です。

そんな社会で生きていかなければならない皆さんが充実した有意義な人生を送るには今...!

携帯・スマホ持ち込み禁止!

ストップ 過保護・過干渉!

一日に一度、R-GROUPの確認をお願いします。

8月の予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土
	休							夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	通常授業(21時) 鳥中定期テスト	通常授業(21時) 鳥中定期テスト	通常授業(21時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	お盆休み	お盆休み	お盆休み	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	休	通常授業(21時)	通常授業(21時)	通常授業(21時)	夏期講座(9時~6時)	夏期講座(9時~6時)	



三村先生画伯のこと
こんな書き出しで、通称の文が書かれていないけれど、まだお尻に描かれて

三村先生画伯のこと
こんな書き出しで、通称の文が書かれていないけれど、まだお尻に描かれて



フランスはいかがでしたか？

人種的な多様性と、その多様な人々が「フランス語」という共通言語を介して一つの社会で「フランス人」として日々暮らしているという事実に驚き、なぜだか感動しました。

「フランス人＝白人・ブロード・青い瞳といったステレオタイプとは異なり、実際のフランスはかなりカラフルです。

例えば、パリで地下鉄に乗ると、いわゆる「白人」はせいぜい5～6割「黒人」が3～4割、残りがアジア系などといった形でかなりの多様性があります。

しかし、その人たちは皆、「フランス人なのです。翻って日本を見てみると、ともすれば僕たちは、「親が日本人」で、「日本人的な見た目」をしていて、「日本語を話す人々だけが「日本人」なのだと思いがちです。

ところが、その中には実に多種多様な人たちがいます。だとすれば、いったい「日本人」とは何なのだろう？そう簡単に「日本人」というものを決められるのだろうか？という思いを抱きました。

外へ出ると、ある種のカルチャーショックというものを受けますよね。

フランス以外にも渡航されたことはありますか？

インドです。大学4年の春、一人で旅したときの経験は忘れられません。リクシャー運転手との口論や無秩序な道路、街中にある野良犬や猿や牛などびっくりすることはいくらでもありましたが、特にずっと記憶に残っているのは「格差」です。

「10ルピー（15円ほど）を恵んでくれ」と近寄って来るよれよれのTシャツを義た裸足の少女がいる一方、日本と変わらない現代的なショッピングモールに行くとも1000ルピーのおもちゃを平気で買える子もたちがいた。

豪勢なホテルでビュッフェを食べる人たちを見た帰りの列車の車窓から見えのは、線路脇のゴミ山でゴミをかき集め、テントで暮らす人たちでした。あるいは、両足がなく、片手だけで文字通り地面を這いながら生活する人もいました。

最後に、生徒諸君へのメッセージをお願いします。

皆さんはなぜ勉強するのでしょうか。毎日学校に行き、塾に行き、人生のなかで最も若い時期の大半を費やしてまで勉強することに意味などあるのでしょうか。これは誰でも一度は抱いたことのある疑問だと思いますが、その疑問に真剣に向き合い続ける人は少ないように思います。

大抵の場合は、「みんなやってるから」とか「将来のためになるから」といった過当な理由をつけ、納得したふりをして勉強し続けるか、勉強自体をやめてしまうかのどちらかです。

しかし僕は、学ぶということには、人生そのものに関わるような重要な意味があると思っています。勉強は、単に「いい大学」に行くとか、「いい職」に就くためだけにするものではありません。

それは、自分の頭で考えずにただ何となく周りの言いなりになって流されたり、逆に、自分の頭だけでしか考えずに思い込みで盲目に陥ってしまうといった、二重の「愚かさ」からなるべく身を遠ざけるために行うものだと思います。

大げさに言うならば、より良く生きるため、自由に生きていくために勉強するのです。そのように考えるならば、勉強とは、本質的には知識の多寡や学歴など

北大生って何してるの？
教える先生！
「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

「北大生って何してるの？」という質問は、よく聞かれます。北大生は、何を勉強しているのか、何をしているのか、という質問です。

には還元されるものではありませんし、狭い意味での「お勉強」に限定されるものでもありません。

家族や友達や恋人と話したり喧嘩したりすること、旅をすること、映画や音楽や絵画に触れること、すべては「学び」につながっています。

ぜひ「学ぶこと」を楽しんでください。そして、勉強することの意味を問い続けてください。

上記の記事は長年お世話になっている札幌進学教室(現札幌進学)の塾日より「切磋琢磨」の7月号の内容で、アルバイト講師として働いている北大の大学院法学研究科に属し、政治学を学んでいる男性にインタビューしたものです。それらについて根室育英塾の塾長だった岸部先生がブログに書き、それを育英ゼミの柳澤先生が印刷して中学生に読ませました。以下はそれを読んだ生徒の感想文です。

◇生徒1(男子)

「なぜ勉強するのか」それは将来社会に出て働くときに人とうまく関わっていき、社会に貢献するためだと思う。

ブログにもあったように「語学力はいくらあっても良い。早いうちから鍛えておけ。間違いないいろいろな場面で役にたつ」これに共感できた。

言葉をたくさん知っていると、勉強面では、国語だけではなく、他の教科にも生きてくる。

そして、友達や先生、または将来出会った人と会話するときにスムーズに会話を展開していけるとも思った。

また、「最近の生徒は日本語がひどいよ」とあるが、友達とラインで会話している時に、「は」と「わ」や「お」と「を」の使い分けができていない人がよくいた。

もしこのまま社会に出てしまったらとてもはずかしいと思う。それだけには限らないが、今のうちにしっかりと勉強しておき、社会に出る準備をしておくことが大切だと思う。

◇生徒2(男子)

この文章を読んで感じたことは、長い将来を生きるためには勉強していかないとだめなんだと思った。

このように感じたのには二つの理由がある。一つ目は、将来について。僕は中学生、これから高校に入り、大学にも行くがそのすべてに学ぶことが付きまっています。そこで、先生の言葉を聞いて、学ぶことはすごく意味のあることなんだと思った。だから勉強することはだいじなんだなあとと思った。

二つ目は、世界について。最近は、英語が世界中、どこでへ行っても話されている。もちろん日本でも英語を勉強しているが、先生の言葉を聞いて僕はこう思った。英語だけが出来ていてもダメだということ。

きちんと本を読み日本語を理解していくのは大切なことなんだと思った。

◇生徒3(女子)

なぜ勉強するのかと言うのは誰にでも当てはまる人生の問いかけみたいなものだと思う。

そして多くの人が「将来のため」と答えるにちがいない。でも、社会に貢献することだけが勉強ではないと私は思う。

たしかに社会に貢献することは大切だが、勉強には努力すること、経験することなどという意味が有る。

努力は勉強するうえで一番大事だとはっきり言える。社会に出た時、努力ができない大人は信頼してもらえなくなるし、仕事もろくにできない。いつも母や父の会話を聞いてそう思う。

勉強にだって努力をしていればそれなりにテストにでも点数はとれる。努力をしない人はテストの点数も低いし、勉強のやる気もない。周りにそんな人がたくさんいるので何であせらないのかいつも疑問に思う。

受験生になって、改めてもう少し勉強しておけばよかったと思っている。それがいわゆる努力のたりなさ。だから、私は勉強は努力することだと思う。

◇生徒4(女子)

私は、将来生きていくために勉強しているのだと思う。よくクラスの友達が「こんなのやらなくも生きていける」と言っていた。

確かに学校で勉強している事全部が将来の役に立つとは限らないけど知識としてはすごく勉強になっていると思う。

例えば体育教師になろうと思っても、運動だけでできればいいわけじゃない。ある程度、中学校、高校レベルの数学や国語など、他の教科も出来ていないと体育以外はほとんど教えられないと思う。

だから将来どんな就業についてもいいようにたくさん勉強するのだと思う。そして、真面目に勉強してなかった人たちは自分の好きな就業につけず、もっと勉強しておけばよかったと思うようになるのだ。

なので私は、自分のなりたい就業につくためにたくさん勉強したい。

急激な時代の変化、環境の変化、価値感の変化の中で、何のため、誰のために勉強するのか。将来、自分はどうするのかを考え、何事にも積極的に前向きに取り組むことです。でも、その前にちゃんと挨拶する、時間を守るからです！